

鏡コミュニティ計画

一緒にやろう！笑顔あふれる元気な鏡

平成 22 年 2 月

鏡地区コミュニティ計画策定市民会議

高 知 市

鏡コミュニティ計画策定にあたって

高知市では、平成6年から市民の皆さんとともに地区ごとのコミュニティ計画策定に取り組んでまいりました。これまでに26地区で計画策定を終え、このたび鏡地区で新たに計画が策定されました。1年以上の長きにわたってご努力いただいた鏡地区コミュニティ計画策定市民会議の皆さんを初め、鏡地区の皆さんに心から感謝申し上げます。

この計画は、鏡地区コミュニティ計画策定市民会議よりご提案いただいた事業について、関係各課で一つ一つ実現の可能性を検討し、現時点における行政の考え方をまとめたものです。行政計画として位置づけられ、今後の各種事業の推進、次期総合計画や実施計画への反映等により、具体化に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

検討の結果、実現までに相当の期間を要するものや、現時点では実現が難しいとされたものについても、課題を明らかにしながら引き続き市民・行政の協働による検討を行ってまいります。

これまで、高知市ではコミュニティ計画の策定・推進や、「市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」の制定などにより、市民同士、市民と行政のつながりを大切にしたまちづくりを進めてまいりました。今後、少子・高齢化や人口減少が進行していく中で、地域の中でお互いに助け合っていく共助のまちづくりが、これまで以上に求められております。

このコミュニティ計画を実現させるためには、市民と行政の協働による取り組みが重要です。この冊子をご高覧いただき、多くの方が自分たちの住む地域をより良くするためのまちづくり活動にご参加いただきますことを、心からお願い申し上げます。

平成22年2月

高知市長 岡崎 誠也

はじめに

1 コミュニティ計画とは

高知市のコミュニティ計画は、概ね小学校区を単位に策定されており、鏡、土佐山地区がそれぞれ27、28地区目にあたります。

コミュニティ計画は、「高知市総合計画1990」によって総合計画と相互補完する計画として位置付けられ、平成5年から具体的に各地区のコミュニティ計画の策定作業が始まりました。

その後、平成15年4月に施行された「高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」において、「市は、市民等とパートナーシップを築いて地域のまちづくりを進めるため、市民等の意見を反映してコミュニティ計画を策定、推進するものとする」とされ、この条例に基づき、コミュニティ計画の策定が位置付けられました。

高知市のコミュニティ計画取組経過

年 月	内 容
平成3年(1991)3月	高知市総合計画1990に、コミュニティ計画策定を位置付け
平成9年(1997)3月	上街地区など、21地区の計画策定
平成11年(1999)3月	大津地区など、4地区の計画策定
平成15年(2003)4月	高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例施行 (コミュニティ計画が条例に位置付けられる)
平成17年(2005)4月	布師田地区において、コミュニティ計画を策定(26地区目)
平成22年(2010)2月	鏡・土佐山地区において、コミュニティ計画を策定 (27、28地区目)

2 鏡コミュニティ計画策定経過

鏡コミュニティ計画は、平成20年6月から策定作業が開始されました。

策定にあたっては、鏡地区の住民をメンバーとする「鏡地区コミュニティ計画策定市民会議」が結成されました。この会議では、アンケート調査を含め、約1年間をかけて検討を行い、平成21年7月、市長に「鏡地区コミュニティ計画(案)」を提案しました。

この「鏡地区コミュニティ計画(案)」をもとに、庁内で市民と行政との協働の観点から、各項目の実現可能性について検討を行い、行政計画としての鏡コミュニティ計画を策定しました。

鏡コミュニティ計画策定過程

年 月	内 容
平成 20 年(2008)6 月	鏡地区コミュニティ計画策定市民会議が発足し、住民提案である「鏡地区コミュニティ計画(案)」づくりを開始
平成 20 年(2008)9 月	「かがみづくり」アンケートの実施
平成 21 年(2009)7 月	鏡地区コミュニティ計画策定市民会議が、「鏡地区コミュニティ計画(案)」を市長に提案
平成 21 年(2009)8 月～	計画(案)の内容について関係各課へ調査実施 課長級で構成される、4つの部会に分かれ内容の検討 副部長級で構成されるコミュニティ計画策定幹事会で検討 担当副市長、部局長で構成するコミュニティ計画策定委員会で検討
平成 22 年(2010)2 月	鏡コミュニティ計画を策定

鏡コミュニティ計画の体系

【大項目】1 産業に活力ある鏡					
【中項目】	【小項目】	【具体的な事業】	【実施主体】	【実施時期】	【ページ】
(1) 特産物・農産物	「鏡ブランド」の確立	出品用ビニール袋の復活・継続	住民	短期	6
		鏡の産物にキャラクターシールを貼る	住民	短期	6
		山間地米のおいしさをアピール	住民	中期	6
		安心・安全を求める消費者のため、栽培履歴を出す	住民	短期	6
	生産者の学びの「場」	ベテランの経験を引き継ぐための研修会の実施	行政	実施中	6
	生産物の販路の研究	ホケキョ漬などの販路を全国区へ拡大	協働	短期	6
(2) 交流	交流の場づくり	体験型レクリエーションの実施	住民	中期	6
		消費者と生産者の交流の場づくり	住民	短期	6
(3) 農林業関係	耕作放棄地対策	ヤギの飼育を推奨	住民	長期	7
	貸し農園整備	貸し農園の新規整備	協働	中期	7
(4) 担い手	担い手の確保・育成	「どぶろく特区」など他の団体と連携し、やる気のある人を中心とした組織づくり	住民	中期	7

【大項目】2 誰もが安心して暮らせる鏡						
【中項目】	【小項目】	【具体的な事業】	【実施主体】	【実施時期】	【ページ】	
(1) 高齢者・福祉	高齢者の生きがいづくり	高齢者が作成した農作物や工芸品をイベントなどでお土産として渡す	住民	短期	8	
		高齢者の知恵、知識、技術を伝承する場づくり	協働	実施中	8	
	非常時に助け合える仕組みづくり	地域の施設へAEDの設置		住民	中期	8
				行政	短期	8
		地区集会で心肺蘇生法などの講習会開催	協働	実施中	8	
(2) 道路	生活道路の改良	生活道の整備	行政	実施中	8	
			他機関	-	8	
		農道の草刈りなどへの助成	行政	実施中	8	
		林道・作業道の草刈りなどへの交付金	行政	実施中	8	
		住民自身の市道改修に対するコンクリートなど資材の支給	行政	実施中	8	
(3) 居住環境	情報通信網の整備	光ファイバーなどのインターネットを利用できる環境整備	他機関	-	9	
	飲料水の確保	飲料水供給施設の設置	協働	中期	9	
(4) 交流施設・事業	地域イベントで交流	地区外から入ってきている定住者との交流会を開催	住民	短期	9	
		貸し農園利用者などとの交流	協働	実施中	9	
	地域住民の交流の場づくり	コミュニティセンターの整備	行政	将来課題	9	
		コミュニティ集会所等施設整備事業（集会所の新築・増改築又は改修など）	協働	実施中	9	
(5) 地域環境	あいさつ運動の展開	声かけ運動の充実	住民	実施中	10	
	広報活動	地区内の情報を鏡全体で共有するための広報紙づくり	住民	短期	10	

【大項目】3 豊かな自然と生活が調和する鏡					
【中項目】	【小項目】	【具体的な事業】	【実施主体】	【実施時期】	【ページ】
(1) 景観	不法投棄対策	学校と連携した啓発看板の製作・設置	協働	短期	11
		不法投棄防止パトロール員による巡回パトロール	行政	実施中	11
		啓発看板の配布	行政	実施中	11
	清掃活動の実施	老人クラブや地区単位での道路沿いの清掃活動	住民	短期	11
(2) 環境整備	散策道などの整備	昔の道を遊歩道として整備	住民	中期	11
		国見山（雪光山）の未舗装部分の整備	行政	短期	11
		国見山（雪光山）などの周辺への駐車場整備	行政	短期	11
		展望台の設置	住民	長期	11
	自然保水力の向上	休耕田を利用した、ため池づくり	住民	中期	11
(3) 環境啓発	自然環境を利用したイベントなどの開催	山や滝（新宮、国見、焼野）などを回るコースの設置	住民	短期	12
		山登りイベントの開催	住民	短期	12
		植物観察会の開催	住民	中期	12
		ヤマモモやアケビなどを食べる会の開催	住民	短期	12
(4) 生き物	河川環境の保全	三面張りの川底の改善	他機関	-	12
		鮎やアメゴの放流	行政	実施中	12
		ホタル生息場所の保全	住民	中期	12
		鮎の産卵場の整備	行政	実施中	12
		啓発イベントの実施	協働	実施中	12
	希少植物などの保護とPR	四季の植物調査を行い図鑑を製作	住民	中期	12
		鏡の名木・巨石の図鑑製作	住民	中期	12
		樹木などへの名札の設置	住民	短期	12
	食害の抑制	捕獲したイノシシなどの肉をイベントなどで有効活用	住民	中期	12

【大項目】4 生き抜くパワーみなぎる鏡					
【中項目】	【小項目】	【具体的な事業】	【実施主体】	【実施時期】	【ページ】
(1) 学校・施設	学校・幼稚園の活性化	かがみ幼稚園への地区外からの入園を可能にする	行政	将来課題	13
		鏡小学校を特認校にする	行政	将来課題	13
	学校と地域との連携	地区の高齢者を招き、子どもたちのための勉強会（体験学習）を開催	協働	短期	13
		みんなで楽しめるスポーツの推進	協働	短期	13
		空き教室の活用	協働	短期	13
		愛校作業などへの参加	住民	短期	13
		学校・地域行事の一本化	協働	中期	13
(2) 文化・歴史	歴史や伝統芸能の保存・伝承	伝統・芸能を子どもたちに教える場づくり	住民	短期	13
		伝統芸能を解説つきで映像化（DVDなど）	住民	長期	13
		行事カレンダーの作成	住民	短期	13
		昔話など地区の歴史の紙芝居を作成	住民	短期	13
	鏡のPR	鏡を丸ごと映像化し（DVDなど）情報発信	住民	長期	14
		かがみマップの作成・活用	住民	中期	14

鏡コミュニティ計画

用語説明

実施主体

住民

住民が主体的に取り組むことで効果が期待でき、高知市としても支援が可能なもの
協働

住民と高知市が協力して取り組むことで効果が期待できるもの

行政

高知市が主体的に取り組むもの

他機関

国・県などに対して伝達するもの（実施時期は“ ”としています）

実施時期

実施中

現在実施中のもの

短期

概ね3年以内に着手・検討が可能なもの

中期

概ね3年から5年以内に着手・検討が可能なもの

長期

概ね5年から10年以内に着手・検討が可能なもの

将来課題

検討すべき課題と考えるが、現時点では実現が難しいもの

計画（案）番号

資料（1）「鏡地区コミュニティ計画策定市民会議から提案された対応策（具体的な計画案）への回答一覧」の番号に対応しています。

1. 産業に活力ある鏡

(1) 特産物・農産物

「鏡ブランド」の確立

特産物や農産物のブランド化を図ることは、中山間地域の農業振興のためには、有効な手段と考えています。また、近年は消費者の安全・安心志向が高まっています。今後は、低農薬野菜などの付加価値の高い農産物の生産を推奨するなど、農産物のブランド化に向けての取り組みを促進してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
出品用ビニール袋の復活・継続	住民	短期	1
鏡の産物にキャラクターシールを貼る	住民	短期	2
山間地米のおいしさをアピール	住民	中期	3
安心・安全を求める消費者のため、栽培履歴を出す	住民	短期	4

生産者の学びの「場」

農業従事者の高齢化や後継者不足による農業従事者の減少により、農地の荒廃が見受けられます。こうした農地の保全や、基幹産業である農業の活性化のためには、地域において農業経営が持続される必要があります。農業技術の習得・研修機会の提供などにより、農業後継者が育つ環境整備に取り組んでまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
ベテランの経験を引き継ぐための研修会の実施	行政	実施中	5

生産物の販路の研究

豊かな食の実現や地域経済の活性化の視点から、生産物の販路を拡大していくことは重要と考えています。全国へ発信できる商品の開発や、ブランド化を促進し、あわせて販路の拡大と新たな流通経路の開拓を進めてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
ホケキョ漬などの販路を全国区へ拡大	協働	短期	6

(2) 交流

交流の場づくり

都市部と中山間地域の交流を促進することは、地域経済への波及効果が大きく地域の活性化につながり、また中山間地域への定住につながるものと考えます。中山間地域の自然や特性を生かした野外活動やハイキング、交流イベントなどを行うことで、都市部と中山間地域との交流の場づくりを支援してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
体験型レクリエーションの実施	住民	中期	7
消費者と生産者の交流の場づくり	住民	短期	8

(3) 農林業関係

耕作放棄地対策

耕作放棄地は、近隣の耕作地への病害虫の発生の原因となることが考えられます。また、一度荒れた土地をもとの農地に戻すためには多大な労力が必要となります。これまで耕作放棄地対策のひとつとして市民農園を整備してまいりましたが、今後も有効な手段の調査・研究を進めてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
ヤギの飼育を推奨	住民	長期	9

貸し農園整備

耕作放棄地対策、また農園利用者と住民のみなさんとの交流による地域活性化として、貸し農園を整備することは有効であると考えます。これまで、市民農園として鏡・土佐山地区に4箇所整備を行ってまいりました。今後につきましては、需要を調査のうえ検討してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
貸し農園の新規整備	協働	中期	10

(4) 担い手

担い手の確保・育成

現在、鏡地区においては住民や農林業従事者の高齢化が進んでいます。中山間地域に活力を取り戻すためには、若者の定住、後継者育成が不可欠だと考えており、公営住宅の整備を進めることで、若者の定住に向けて取り組んでまいります。また、住民のみなさんが主体となった活動に対する支援を通じて、地域の担い手の育成を図ってまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
「どぶろく特区」など他の団体と連携し、やる気のある人を中心とした組織づくり	住民	中期	12

2. 誰もが安心して暮らせる鏡

(1) 高齢者・福祉

高齢者の生きがいづくり

高齢社会の中で市民一人ひとりが自分の望む人生をいきいきと暮らすためには、年をとっても元気であり続け、長年培ってきた知恵や技能を生かしながら、生きがいを持って社会に参画することが重要だと考えます。今後とも、地域の公民館などでの活動を通じ、世代間の交流を図り、高齢者の生きがいづくりを住民のみなさんとともに進めてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
高齢者が作成した農作物や工芸品をイベントなどでお土産として渡す	住民	短期	13
高齢者の知恵、知識、技術を伝承する場づくり	協働	実施中	14

非常時に助け合える仕組みづくり

子どもからお年寄りまで安心して暮らせる地域であるためには、住民一人ひとりが隣近所や周囲の人と助け合える仕組みづくりが欠かすことのできないものであると考えます。近い将来発生することが予測されている南海地震などの災害時に備え、住民のみなさんと連携を図り、防災講習会の開催などの防災対策に取り組みながら、非常時に助け合える仕組みづくりを進めてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地域の施設へAEDの設置	住民	中期	15
	行政	短期	
地区集会で心肺蘇生法などの講習会開催	協働	実施中	16

(2) 道路

生活道路の改良

道路は産業活動や日常生活の上で欠かすことのできないものであるため、その整備には重点を置いて取り組んでまいりました。今後とも、県道の早期改良や広域林道の開設に向け、関係機関へ働きかけるとともに、地域内の市道や林道など生活道路の改良に取り組んでまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
生活道の整備	行政	実施中	17, 18
	他機関		19
農道の草刈りなどへの助成	行政	実施中	28
林道・作業道の草刈りなどへの交付金	行政	実施中	28
住民自身の市道改修に対するコンクリートなど資材の支給	行政	実施中	28

(3) 居住環境

情報通信網の整備

ブロードバンド通信網によるインターネット利用は、近年、市民生活や社会経済活動に欠かせない存在となっており、都市部と地方の地域間格差を解消し、地域経済を活性化させるためにも、未整備地域の解消は重要な課題です。今後とも、関係機関へ働きかけを行うなど、情報化社会に対応する総合的な取り組みを進めてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
光ファイバーなどのインターネットを利用できる環境整備	他機関		20

飲料水の確保

水道施設は生活に欠かせない必須条件であり、水道の実態把握に努め、長期的な水需要に対応した安全で安定的な水源の確保を図ってまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
飲料水供給施設の設置	協働	中期	21

(4) 交流施設・事業

地域イベントで交流

近年、就業形態の変化や価値観の多様化などにより地域のつながりが希薄化しつつあると考えます。そのため鏡地域においても、これまで各種イベントの開催や貸農園などを通じた住民同士の交流を推進してまいりました。今後とも、住民のみなさんが主体的に行う、地域の優れた自然環境などを活用した各種イベントを開催するなどにより、地域住民の交流を支援してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地区外から入ってきている定住者との交流会を開催	住民	短期	22
貸し農園利用者などとの交流	協働	実施中	23

地域住民の交流の場づくり

地域の活性化には住民間の交流の場づくりは大切だと考えます。地域のコミュニティ施設である集会所などの新築や老朽化による整備を支援してまいります。また、地域の特性や資源を活かし、既存施設を有効活用するなど、交流の場づくりを住民のみなさんとともに進めてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
コミュニティセンターの整備	行政	将来課題	24
コミュニティ集会所等施設整備事業（集会所の新築・増改築又は改修など）	協働	実施中	24

(5) 地域環境

あいさつ運動の展開

安全・安心なまちづくりの実現のためには、日ごろから、住民同士お互いに声をかけあえるような関係にあることが大切です。まずは地域の中で大人が子どもに声をかけ見守っていくという習慣がさらに浸透するよう、学校などと連携しながら、あいさつ運動などの活動を支援してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
声かけ運動の充実	住民	実施中	25

広報活動

地域の魅力を知ることや各種イベントや地域活動の状況など、様々な情報を住民間で共有することは大切です。地域に密着した情報を発信することにより、地域住民の交流や地域の活性化につながると考え、広報活動を支援してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地区内の情報を鏡全体で共有するための広報紙づくり	住民	短期	26

3. 豊かな自然と生活が調和する鏡

(1) 景観

① 不法投棄対策

地域と警察・行政機関などが連携することで不法投棄の監視強化を図るなど、ゴミを捨てにくい環境づくりを進めてまいります。現在、不法投棄防止パトロール員を配置し巡回パトロールを実施しています。悪質なケースについては警察と連携し対応しています。また、学校と連携した啓発活動についても検討してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
学校と連携した啓発看板の製作・設置	協働	短期	27
不法投棄防止パトロール員による巡回パトロール	行政	実施中	27
啓発看板の配布	行政	実施中	27

清掃活動の実施

住民のみなさんの自主的な清掃活動については、ごみ袋の支給や清掃用具の貸し出しなどの支援をしてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
老人クラブや地区単位での道路沿いの清掃活動	住民	短期	28

(2) 環境整備

① 散策道などの整備

市民が自然とふれあえる「市民の森」の整備に取り組むとともに、自然環境の保全や生態系の保護に努めるなど、自然と共生するまちづくりを推進します。遊歩道整備など、住民のみなさんが取り組んでいただけるものにつきましては、技術情報の提供や広報の面で協力してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
昔の道を遊歩道として整備	住民	中期	30
国見山(雪光山)の未舗装部分の整備	行政	短期	31
国見山(雪光山)などの周辺への駐車場整備	行政	短期	32
展望台の設置	住民	長期	29

自然保水力の向上

広・針葉混合樹林域の拡大、間伐の推進による適正な森林管理が自然保水力の向上につながると考えており、今後も森林環境整備に取り組んでまいります。住民のみなさんの環境保全活動につきましては補助金などの支援をしてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
休耕田を利用した、ため池づくり	住民	中期	33

(3) 環境啓発

① 自然環境を利用したイベントなどの開催

自然環境保全の啓発にイベントの開催は有効と考えます。住民のみなさんによる啓発イベントにつきましては、広報活動などに協力してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
山や滝（新宮、国見、焼野）などを回るコースの設置	住民	短期	34
山登りイベントの開催	住民	短期	35
植物観察会の開催	住民	中期	36
ヤマモモやアケビなどを食べる会の開催	住民	短期	37

(4) 生き物

① 河川環境の保全

新鏡川清流保全基本計画に基づき、「鏡川に天然鮎100万尾復活」のキャッチフレーズのもと、鮎の産卵場の整備など、鏡川の環境保全に取り組んでいます。今後とも、さまざまな啓発イベントなどを開催し、河川環境保全の意識の高揚を図ってまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
三面張りの川底の改善	他機関		38
鮎やアメゴの放流	行政	実施中	39
ホタル生息場所の保全	住民	中期	40
鮎の産卵場の整備	行政	実施中	38, 39 40
啓発イベントの実施	協働	実施中	38, 39 40

希少植物などの保護とPR

希少植物などの保護には啓発活動が効果的であると考えます。高知県発行のレッドデータブックなどの情報提供や広報などの支援をしてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
四季の植物調査を行い図鑑を製作	住民	中期	41
鏡の名木・巨石の図鑑製作	住民	中期	42
樹木などへの名札の設置	住民	短期	43

食害の抑制

鏡地区では近年、イノシシなどの鳥獣による被害が増加していますが、今後さらに森林や農地などの荒廃が進めば被害がさらに増加することも予想されます。今後、県の鳥獣被害緊急対策事業などの補助事業も活用しながら、食害の抑制に取り組んでまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
捕獲したイノシシなどの肉をイベントなどで有効活用	住民	中期	44

4. 生き抜くパワーみなぎる鏡

(1) 学校・施設

学校・幼稚園の活性化

過疎と少子化の進行により、子どもの数が減少しています。住民のみなさんの意見を尊重しながら、児童・生徒の個性や自然環境などを生かした創意ある学校経営に取り組んでまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
かがみ幼稚園への地区外からの入園を可能にする	行政	将来課題	45
鏡小学校を特認校にする	行政	将来課題	47

学校と地域との連携

近年、地域社会での連帯意識は希薄となり、地域の教育力の低下が心配されています。地域に根ざした社会教育を推進することが必要だと考えます。地域全体で子どもを見守る体制や、生きがい・健康づくりにつながり世代間交流もできる行事の開催など、住民のみなさんと協力して進めてまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地区の高齢者を招き、子どもたちのための勉強会(体験学習)を開催	協働	短期	48
みんなで楽しめるスポーツの推進	協働	短期	49
空き教室の活用	協働	短期	50
愛校作業などへの参加	住民	短期	51
学校・地域行事の一本化	協働	中期	52

(2) 文化・歴史

歴史や伝統芸能の保存・伝承

鏡地域には民俗文化財に指定されている“大利太刀踊り”や“柿ノ又いざ踊り”といった伝統芸能など、住民のみなさんが大切に継承してきた文化的財産があります。これらは、地域に対する愛着を育む大切な要素であると考えます。そのような文化的財産の保存・継承のための取り組みを支援してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
伝統・芸能を子どもたちに教える場づくり	住民	短期	53
伝統芸能を解説つきで映像化(DVDなど)	住民	長期	54
行事カレンダーの作成	住民	短期	55
昔話など地区の歴史の紙芝居を作成	住民	短期	56

鏡のPR

鏡地域の文化・歴史を映像やマップなどの情報として整理し、発信していくことは、地域の活性化に有効だと考えます。このような地域の取り組みを支援してまいります。

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
鏡を丸ごと映像化し(DVDなど)情報発信	住民	長期	57
かがみマップの作成・活用	住民	中期	58